## 環境マネジメントシステム導入報告書

(	宛	先	)	京	都	府	知	事	令和3年 12月 6日
住所	(法人)	にあっ	ては、	主たる事	事務所の	所在地)			氏名(法人にあっては,名称及び代表者の氏名) 京田辺市水道部 京田辺市公営企業管理者 職務代理者 上下水道部長 大冨 成弘

環境で	・ネジメン	トシステムの	名 称	京田辺市環境マネジメントマニュアル (KESステップ2)
適	用	範	囲	上下水道部事務所・薪浄水場
導	入	年 月	日	平成20年 9月 1日 (KESステップ1)
認	証	番	号	KES2-0583
基	本	方		1. 本市上下水道部の行政サービス及び事務事業に係わる環境影響を 常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図る 2. 環境関連の要求事項を順守する 3. 環境管理重点デーマとして(1)環境行政サービスの推進 (2)エネルギー使用量を削減 (3)コビー用紙の使用量を削減 などに取り組む
	.慮した事業活動: .以下「目標」とい	を自主的に進めてい いう。)	くため	省エネルギー 電気使用量…年1%削減 ガス使用量…年1%削減 省資源 紙の使用量…年1%削減
目標を	き達成する	ための取組の	内 容	省エネルギー 電気使用量削減:不必要な照明の消灯、電気機器の適正使用、空調温度の適温設定など適 正管理、省エネルギー機器の選択 ガス使用量削減:空調温度の適温設定など適正管理、空調機器の効率化、給湯の適正使用 省資源 コー解使用量削減:電子メール等によるベーパーレス化、会議用資料や事務書類の簡 素化、両面印刷、縮小印刷・縮小コピー、使用済用紙の有効利用
目標を	達成するた。	めの取組の進捗	狀 況	省エネルギー 電気使用量削減: 不必要な照明の消灯、電気機器の適正使用、空調温度の適温設定など適正管理、省エネルギー機器の選択を実施中 ガス使用量削減:空調温度の適温設定など適正管理、空調機器の効率化、給湯の適正使用を実施中 省資源 コピー用紙使用量削減:電子メール等によるペーパーレス化、会議用資料や事務書類の簡素化、両面印刷、縮小印刷・縮小コピー、使用済用紙の有効利用を実施中
目標を達する評価	.,,,, =	組の成果及び当該成	果に対	当初計画どおりに取り組むことができている。
事業活	手動に係る	生令の遵守の	状 況	関連法規の順守状況について年に1回確認を行っている。 順守の状況を保っている。
環境マネ	ジメントシステ.	ムの評価及び見直し	の内容	評価・見直しの必要性については、原則として年1回検討している。 平成22年度は、当規格"ステップ1"から"ステップ2"へステップアップを図った。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。